

施策評価シート(平成30年度)

(基本施策の大綱) 2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

(基本施策) (7) スポーツの推進

(評価担当者)

生活文化部長 佐久間 利夫

基本施策が目指す姿

市民が、スポーツに関心を持ち、生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るためスポーツを楽しんでいます。

関連する分野別計画

第2次亀山市スポーツ推進計画

成果指標

	単位	現状値		実績値					目標値	
				H29	H30	R1	R2	R3		
1	市や団体等が主催するスポーツ教室・大会の参加者数	人	19,900	H27	24,158	26,211				21,000
2	市内の主な運動施設の利用率	%	72.0	H27	72.1	74.1				78.0
3	スポーツ関連団体の構成者数	人	4,754	H27	5,790	5,499				5,000
4										
5										

市民アンケート調査

項目		現状値 [H27]	1次 [H30]	2次 [R2]	市民アンケートの考察
1	スポーツ施設が充実している	重要度 0.91	0.88		
		満足度 0.11	0.25		
2		重要度			
		満足度			
3		重要度			
		満足度			
4		重要度			
		満足度			
5		重要度			
		満足度			

総合評価

総合判定	左記の総合判定とした理由
A 順調に進んでいる	全国高等学校総合体育大会ウェイトリフティング競技大会には、全国から総勢約400名もの高校生選手が参加されたが、大会運営には、亀山高等学校や亀山市スポーツ協会、市内事業所の方にも協力いただき、計画どおり実施することができた。また、令和3年度の三重とこわか国体・とこわか大会についても、開催に向けて実行委員会の設立や先催地の視察を行うなど、スポーツ文化の浸透について順調に進めることができたことから個別判定をAとしている。また、指定管理者や総合型スポーツクラブ、スポーツ推進委員の活動等により様々な大会や教室が開催されたことにより参加人数が増え、運動施設の利用率も上昇し、市民のスポーツに対する関心が高まっていることから、総合判定をAとした。
反省点・課題	
国体の開催に向けて、今後も綿密な事業進捗管理と、県や競技団体等の関係機関と連携・調整を続ける必要がある。また、施設面においても計画的な整備を進めるとともに、活用できる財源の確保に努める。このような大規模大会を契機として市民のスポーツ活動が一層推進されるよう、テニスコートなどその他のスポーツ施設についても必要な修繕等を行っていく必要がある。	

今後の展開方針

国体の開催に向けては、先催県の事例等を十分研究するとともに、関係機関等と調整を行い、全体像を描きながら実行委員会の運営やそれぞれの事業の進捗を図っていく。また、会場となる西野公園の野球場等の施設整備をスポーツ振興(じ)の助成を受けて進める。大きなスポーツイベントが続くこの機をとらえて、スポーツに関する情報を積極的に発信したり、引き続き気軽に参加できるスポーツ大会やイベント等も開催することで、市民が生涯を通じて健康な生活を送れるよう取り組んでいく。

(施策の方向に関する評価)

施策の方向		スポーツ活動の推進				
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
A	活動	【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
		亀山市スポーツ協会(スポーツ少年団体連絡協議会含む)を支援し、各団体による各種スポーツ教室や大会などが数多く開催された。 スポーツ推進委員との連携により、市体力テスト、壮年ソフトボール大会開催に向けた取り組みを行った。		各種教室や大会の開催により、市民が誰でも気軽にスポーツや運動に取り組める幅広い参加機会が得られた。各スポーツ少年団体を中心に、学校や地域、家庭との連携をもって子どもがスポーツや運動に取り組む環境づくりが進んだ。スポーツ推進委員の活動により、誰でも気軽に取り組めるニュースポーツの普及が進んだ。		
順調に進んでいる						
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	19088	一般事業(スポーツ振興事業)	標	4,359 / 4,230	A	A
	19192	美し国三重市町対抗駅伝大会費	標	1,200 / 1,200	A	A
事業以外の取組		内容			活動	成果

施策の方向		スポーツの拠点づくり				
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
A	活動	【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
		西野公園等の軽微な修繕を実施するほか、学校体育施設の開放に関わるグラウンド照明灯や体育館照明の修繕等を行った。		施設環境の整備を進め、施設利用者の利便性の向上を図るとともに、地域の活動拠点となる学校体育施設の修繕に努め、施設の有効活用を進めた。		
順調に進んでいる						
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
				/		
				/		
事業以外の取組		内容			活動	成果
		学校体育施設の開放			A	A

施策の方向		スポーツ団体の育成と競技力の向上				
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
B	活動	【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
		亀山市体育協会とスポーツ少年団体連絡協議会、亀山スポーツ連合会の組織統合を支援した。 亀山市スポーツ協会に対し補助金を支出し、活動支援を行った。 全国大会出場者に対する激励金や出場旅費補助金を支出した。		各スポーツ団体の統合により、亀山市スポーツ協会の組織強化や活動支援を行い、市内のスポーツ活動の活性化が図れた。 全国大会出場に伴う激励金や旅費補助による有能な競技者への支援により、スポーツ競技力の向上が図れた。		
まずまず進んでいる						
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	19089	団体支援事業(スポーツ振興事業)	標	9,900 / 9,900	A	B
				/		
事業以外の取組		内容			活動	成果

施策の方向		スポーツ文化の浸透				
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
A	活動	【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】		【左記の活動により、施策は推進できているか】		
		西野公園体育館において、全国高等学校総合体育大会のウエイトリフティング競技を開催した。 ホームページや広報を媒体にインターハイの開催を含め、スポーツ情報の発信を行った。 指定管理者及び総合型スポーツクラブ等により、ウォーキングやヨガなどの教室等が開催された。		高校総体でトップアスリートを身近に感じられる機会を創出したことで、市民のスポーツに対する関心の向上が図られた。 ウォーキングやヨガ教室などの開催機会をホームページ等で情報発信し、参加者を増やし、市民の体力づくりや健康づくりの向上を図った。		
順調に進んでいる						
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17059	国民体育大会開催準備事業	主	850 / 850	A	A
	17060	全国高等学校総合体育大会開催事業	主	13,500 / 10,313	A	A
事業以外の取組		内容			活動	成果